

令和6年第2回

庄内町議会定例会(3月)のご案内

開催予定 ⇒ 3月5日(火)～3月15日(金)

開催場所 ⇒ 庄内町役場 A棟4階 議場

○3月5日(火) 午前9時30分 ⇒ 議案等審議

総務文教厚生・産業建設常任委員会の閉会中の所管事務調査中間報告(委員長報告)

発議第 1号 ガザ地区の人命を守り人道支援を求める意見書案

議案第 2号 令和5年度庄内町一般会計補正予算(第8号)

議案第 3号 令和5年度庄内町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

議案第 4号 令和5年度庄内町介護保険特別会計補正予算(第4号)

議案第 5号 令和5年度庄内町風力発電事業特別会計補正予算(第2号)

議案第 6号 令和5年度庄内町ガス事業会計補正予算(第3号)

議案第15号 庄内町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

議案第16号 庄内町監査委員条例の一部を改正する条例の制定について

議案第17号 庄内町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第18号 庄内町特別職に属する者の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第19号 庄内町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の設定について

議案第20号 庄内町立図書館設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について

議案第21号 庄内町体育施設設置及び管理条例等の一部を改正する条例の設定について

議案第22号 庄内町内藤秀因水彩画記念館設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について

議案第23号 庄内町学童保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について

議案第24号 庄内町指定地域密着型サービス事業者の指定の基準並びに指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

議案第25号 庄内町指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定の基準、指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

議案第26号 庄内町障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例の一部を改正する条例の制定について

議案第27号 庄内町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

議案第28号 庄内町指定居宅介護支援事業者の指定の基準並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

- 議案第29号 庄内町指定介護予防支援事業者の指定の基準、指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第42号 道路メンテナンス事業（補助）橋梁長寿命化修繕計画に係る余目新田大橋補修工事委託に関する協定の一部変更について
- 議案第43号 道路メンテナンス事業（補助）橋梁長寿命化修繕計画に係る橋梁補修工事（余目新田大橋）請負契約の一部変更について
- 議案第44号 除雪機械購入契約の一部変更について

○3月6日(水) 午前9時30分 ⇒ 議案等審議

【本会議終了後、予算特別委員会(委員長選任)、各常任委員会】

- 議案第 7号 令和6年度庄内町一般会計予算
- 議案第 8号 令和6年度庄内町国民健康保険特別会計予算
- 議案第 9号 令和6年度庄内町後期高齢者医療保険特別会計予算
- 議案第10号 令和6年度庄内町介護保険特別会計予算
- 議案第11号 令和6年度庄内町風力発電事業特別会計予算
- 議案第12号 令和6年度庄内町水道事業会計予算
- 議案第13号 令和6年度庄内町下水道事業会計予算
- 議案第14号 令和6年度庄内町ガス事業会計予算
- 発議第 2号 予算特別委員会の設置について

○3月7日(木) 午前9時30分 ⇒ 一般質問(6人)

【一般質問】3月7日(木)6人、8日(金)6人の計12人の議員が町当局に対し質問します。

五十嵐 啓一 議員

- 1 町湯の運営について
町湯の温泉はJA庄内たがわの敷地内にある源泉から供給されている。JA庄内たがわと議員との懇談会においては、現在の新余目支所を移転し土地は売却する方向で進めているとの説明であった。そのような事態になった場合、源泉の利用はどのようになるのか。
町湯の安定した運営を継続するために、町湯敷地内に新たに源泉を採掘してはどうか。
- 2 ふるさと納税について
本町に寄せられたふるさと納税の返礼品の多くは、地元産のお米が占めている。例年新米が出回る年末にふるさと納税額が増大する傾向にあったと思うが、昨年の異常気象により米は品質低下に見舞われた。ふるさと納税額に影響はなかったのか。また、本町の目玉となる返礼品を考えているのか。
- 3 冬期間のスクールバスの運行について
12月定例会でも同様の質問があり、教育委員会では教育委員や校長会から意見を伺い、町全域で公平な運行基準が必要であるとのことであったと答弁している。

新たな運行基準を定める場合、現在特例でスクールバスが運行されている集落はどのようになるのか。

齋藤 秀紀 議員

1 小・中学校の統合について

庄内町立小学校及び中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針（案）が示された。建物の老朽化と少子化から将来を見通した案ではあるが、建物の改築、用地取得、長寿命化等、数十億円の費用が見込まれる。財政見通しとしてはどうか。また、この統合は、少子化そのものを解決するものではない。将来的にさらに少子化が進んでいくことを想定し、学校を維持できる対策が必要と考えるがどうか。

2 町湯について

梵天跡地が売買されるとなった場合、町湯の源泉や駐車場の課題がある。課題解決の一案として、町湯を民間に譲渡してはどうか。

上野 幸美 議員

1 第9期介護保険事業計画について

第9期介護保険事業計画策定に伴う介護給付費の増加要因として、介護医療院への転換、認知症対応型共同生活介護事業所の追加等をあげている。介護施設に求められている現状、認知症者の増加、2040年問題への対応等を踏まえ、計画策定にあたる考え方はどうか。

2 パートナーシップ制度導入について

山形県は令和6年に「山形県パートナーシップ宣言制度」を創設した。県内では、県より早く酒田市が令和5年度に創設している。当該制度の導入は、性別や性的指向に関係なく個人を尊重することとなり、多様な性への理解を深める啓発活動に繋がる。誰もが生活しやすい環境を整える意味から、本町もこの制度を創設してはどうか。

また、教育現場では多様性の理解、個人を尊重する視点での学びをどのように行っているのか。

吉宮 茂 議員

1 新武道館（仮称）の整備について

平成31年2月に策定された整備基本計画は、その後の状況変化により計画を改めて見直し、変更点を整理した上で進めていくとしているが、次の点について伺いたい。

(1) 主な変更点は何か。

(2) 今後のスケジュールはどうか。

(3) 剣道をはじめとする利用団体等の意見は反映されているのか。

2 森林環境譲与税について

森林環境譲与税の使い道は、定められた目的の範囲内で、各自治体の裁量に任されているが、庄内町ではどんな視点で運用していく考えなのか伺いたい。

3 町営住宅使用料の算定誤りについて

算定誤りの理由と今後の対応策について伺いたい。

工藤 範子 議員

1 防災計画等について

- (1) 能登半島地震では、家屋の倒壊が多くみられた。本町における住宅の耐震診断の実施状況はどうか。
- (2) 庄内町地域防災計画には、災害時に備える心得などが掲載されているが、徹底した議論はされているのか。また、当該計画の見直しは考えているのか。

2 予算編成について

予算編成の基本は、可能な限り新たな投資は控え、現在あるものを有効活用するとともに、町民生活、例えば社会参加移動事業等に直接影響を及ぼすようなことがないように配慮することである。令和4年度の公債費負担比率が警戒ラインの15.8%になっているような状況においては、例えば新武道館（仮称）整備などは財政状況が改善してから行うべきと考えるがどうか。

3 学校給食費の無償化について

町長の公約に「子育て世代や移住者にも選ばれる豊かなまちに」とあるが、学校給食費の無償化について、令和6年度はどのように考えているのか。

渡部 伊君子 議員

1 子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種について

子宮頸がんワクチン（HPV）は、平成25年4月に定期予防接種となったが、接種後に重篤な副反応が疑われ、平成25年6月14日付けで積極的な勧奨が一時差し控えられた。接種の積極的勧奨を差し控えたことにより、接種機会を逃してしまった年代の方々に対し、無料の「キャッチアップ接種」を実施している。しかし、その実施期間が令和7年3月31日までの期限となっている。本町の対応はどうか。

2 とおるくんの学校に行こうについて

昨年の11月に、町長が立川中学校と余目第三小学校を訪問し、それぞれ意見交換などが行われた。こどもや若者の声を聴くことはとても大切である。どのような意見が出され、それに対してどのように答えられたのか。

〇3月8日(金) 午前9時30分 ⇒ 一般質問(6人)

奥山 康宏 議員

1 農業振興について

- (1) 今年の春は暖冬の影響により、田畑に雪は無く、山にも例年のような雪景色は見られない。農家はこれから農繁期を迎え、代掻きには大量の農業用水が必要になる。水不足が心配されるが、対応は検討しているのか。
- (2) 大豆の団地化要件として、現行では1ha以上の農地集積とされている。令和6年度からは、2.5ha以上の農地集積に関して、さらに10アールあたり1,000円上乘せするような内容で提示されている。この数値の根拠については、どのように検討されたのか。

2 スポーツ振興について

日本の各小学校に、アメリカの大リーガーである大谷選手から野球用のグラブが寄贈された。本町の小学校にも3つずつ寄贈されているようだが、今後どのように活用していくのか。

3 財政指標について

財政力指数や経常収支比率は、町の財政状況に余裕があるか、硬直していないかを判断する上での代表的な指標と言えるが、今後どのように推移していくと想定しているのか。

加藤 将展 議員

1 移住定住の促進策と住民意識の醸成について

地域を活性化するには、町からの人口流出を抑え、移住者等を増やす取り組みが重要だが、本町においてはどのような取り組みが必要不可欠だと考えているか。また、地域住民にはどのような意識の醸成が必要と考えているか。

2 地震等の危機管理態勢と災害対策について

(1) 昨年11月に町3役と総務課長らが、湯野浜で開催された一泊の研修会に出席していたが、危機管理態勢として問題はなかったか。

(2) 1月2日に水道管の破断により断水となった地域があるが、本町の水道管の耐震適合率はどの程度か。

(3) 旧耐震基準住宅はどの程度あるか。

(4) 地震発生時の清川地域の広域避難所は、耐震性のない清川体育館と清川まちづくりセンターが指定されているが、安全性は確保されていると考えているのか。

(5) 本町には活断層があり、活断層の住民への周知徹底と被害想定や対応策は検討されているのか。

3 生活支援(余目駅トイレの利用、バスへのカート乗り入れ、風車の騒音、熊対策など)について

(1) 余目駅のトイレの利用はできないのか。

(2) はッピーバスや循環バスに買い物カートを乗せられるようにすべきではないか。

(3) 役場のバス停に風防設備を設置すべきではないか。

(4) 清川の風車の騒音測量や対策は進んでいるのか。

(5) 熊対策として、他の自治体でも実施しているように、里山などにある柿等の果樹の伐採費用を助成してはどうか。

伊藤 和美 議員

1 学童保育の民間委託の運営体制について

(1) 保育園や学童保育など民間委託先に対する運営支援と監督義務をどのように考えているのか。

(2) 公営の立川地区の学童も民間委託する理由は何か。

2 男女共同参画社会の実現にむけての取り組みについて

(1) 妊娠・出産など女性のライフステージに応じた健康づくりを支援していくことは重要である。女性特有の健康問題へのケア、メンタルヘルスの充実など、女性の健康づくりを推進するための環境整備をどのように行うのか、また、男性側の認識、理解度を高めるための考えはどうか。

(2) 各種審議会等委員会の男女の数とその比率から見る現状とその課題は何か。

(3) 自治体職員向けの男女共同参画の視点に配慮した表現のガイドラインが山形県より示されている。そのガイドラインは、職員間で共有され活用しているのか。また、町内企業に向けた情報発信はどのように行うのか。

3 行政の事務処理ミスに対する認識と対策について

条例改正や町営住宅の住宅使用料の算定誤りなど、事務処理でのミスの報告が相次いだ。市民の不利益にならないように、また信頼を失わないようにすることが重要である。ミスに対する認識と現在どのような対策をしているのか。

石川 武利 議員

1 新産業創造館「クラッセ」の利活用について

新産業創造館「クラッセ」内の食のアンテナレストランが、現在、空きスペースとなっている。これまでの飲食に限らず、新たな視点で産業と福祉の連携を主目的とした、地域の諸課題を解決できる産業の育成を目指し、次のように利活用を図ることについての考えはどうか。

- (1) 農福連携の拠点として、農業分野の一部作業などを行い、障がい者が受け取る工賃アップにつなげる場とする。
- (2) 町内の障がい者施設との連携を図り、施設で製造されるスイーツ等を使用した喫茶部門を設置し、障がい者が働ける場とする。
- (3) 「読み聞かせ」「ボランティア」「フードバンク」など、社会を支える多様な方々が活動する場とする。
- (4) 子ども食堂の実践場所として活用し、居場所づくりの場とする。
- (5) 障害者相談支援センターに対するアンケートで、身近な相談窓口になっていないということの解決策の一つとして、障がい者相談支援センター機能を持つ場とする。

2 にぎやかで活気ある農山村地域の形成について

人口減少時代を迎え、本町においても少子高齢化が進み、特に中山間地域の住民が減少しているのが実態である。清川、立谷沢両まちづくりセンターでは、令和6年度から指定管理者制度に移行し、地域の重要課題についての事業を計画すると思うが、次の点についての考えはどうか。

- (1) 青少年（小中高）への地域理解と魅力を教え育てる事業について
- (2) 地域住民への生活実態アンケート調査について
- (3) にぎやかで活気ある地域づくり事業について

小野 一 晴 議員

1 学校の適正規模・適正配置について

- (1) 小学校の適正規模・適正配置についてどのように考えているのか。
- (2) 中学校の適正規模・適正配置についてどのように考えているのか。
- (3) 小中一貫校や義務教育学校の可能性についてどのように考えているのか。
- (4) 学校の適正規模・適正配置に係る財源確保の見通しについてどのように考えているのか。
- (5) 新武道館（仮称）建設との関連についてどのように考えているのか。

2 学校における問題行動をとる児童生徒に対する対応について

- (1) 近年、全国の小中学校で問題行動をする児童生徒が増え、文部科学省でも対策を検討していると聞く。本町での現況と対応はどのようになっているのか。

スルタン ニール 議員

1 空き家対策と活用について

- (1) 空き家に関する苦情や相談の内容、対応の状況はどうか。
- (2) 空き家バンク制度への登録と利用の促進に向けて、さらに情報発信を行うべきでないか。
- (3) 空き家の活用促進を今後どのように進めていくのか。
- (4) 庄内町老朽空家解体支援事業補助金は、物価高騰により増額する必要があるのではないか。
- (5) 特定空家等に関する取り組み状況はどうか。
- (6) 空き家を防ぐための対策と危険空家対策の強化策は考えているか。

○3月9日(土)・10日(日) ⇒ 休会

○3月11日(月) 午前9時30分 ⇒ 予算特別委員会

一般会計のうち総務文教厚生常任委員会所管 参考人の意見を聴く会／質疑

※参考人の意見を聴く会

それぞれの分野で活躍している町民の町政に対する評価や考え方を予算審査に生かすとともに、多くの町民より議会に関心を持ち、議会を身近に感じていただくために実施

参考人：瀧 あつ子さん（中村） 「移住・定住 交通面と生活について」

○3月12日(火) 午前9時30分 ⇒ 予算特別委員会

一般会計のうち産業建設常任委員会所管 参考人の意見を聴く会／質疑

参考人：國本美鈴さん（駅前） 「庄内町しごと創造（起業・創業）と新産業創造館クラッセ」

○3月13日(水) 午前9時30分 ⇒ 予算特別委員会

一般会計終了後、特別会計及び企業会計 質疑

○3月14日(木) 午前9時30分 ⇒ 休会

○3月15日(金) 午前9時30分 ⇒ 議案等審議

議案第7号～議案第14号 令和6年度庄内町各会計予算（委員長報告）

議案第30号 庄内町企業振興条例の一部を改正する条例の制定について

議案第31号 庄内町道路占用料徴収条例等の一部を改正する条例の設定について

議案第32号 庄内町公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第33号 庄内町水道給水条例の一部を改正する条例の制定について

議案第34号 庄内町消防団条例の一部を改正する条例の制定について

議案第35号 庄内町図書整備基金条例を廃止する条例の設定について

議案第36号 庄内町明るい福祉の町づくり基金条例を廃止する条例の設定について

議案第37号 庄内町学校適正規模・適正配置審議会条例を廃止する条例の設定について

議案第38号 庄内町道路線の廃止について

議案第39号 庄内町道路線の認定について

- 議案第40号 庄内町過疎地域持続的発展計画の変更について
- 議案第41号 庄内町監査委員の選任について
- 発議第3号 議員派遣について

～ 庄内町議会3月定例会 ぜひ傍聴においでください ～

- ★ 都合により日程が変わる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ★ 各地区のまちづくりセンターでも議会中継をご覧になれます。
- ★ ご自宅のパソコンやスマートフォン、タブレットでもご覧になれます。
庄内町のホームページからアクセスしてください。

① トップページの
右側のバナーをクリック！



② 「庄内町の行政」中の
右側のバナーをクリック！



③ 「庄内町議会中継」をクリック！



- ★ 日中見られない方、後で検索したい方のために録画配信も行っております。会議後、1週間程度経過してからの録画配信となります。

お問い合わせ

庄内町議会事務局

TEL 42-0188 / 42-0189